

「箱根駅伝への道oneコイン募金」陸上競技部に寄贈

東京農業大学校友会は、母校農大と一体となって、陸上競技部の強化対策への支援の一助とするため、「箱根駅伝への道oneコイン募金」を4月からスタートしました。全国の校友から寄せられた募金は9月末で1,013件、2,568,932円となりました。皆さま方のご厚志に感謝い

たします。

校友会の三好吉清会長から12月14日、男子長距離セクションの強化対策費として200万円を陸上競技部に寄贈しました。



寄贈金は、三好会長から陸上競技部の矢口行雄部長に手渡されました。左から三好会長、矢口部長、小指徹・男子監督

理科教育の先進的研究を学ぶ—教育研究フォーラムを開催

第21回東京農業大学教育研究フォーラムが11月23日、世田谷キャンパス1号館で開かれました。このフォーラムは東京農業大学教職課程と全国教職員部会連絡協議会が共催し、教職課程を履修している学生、連絡協議会会員、大学教職員、校友会役員ら80人が参加しました。

教職課程の木内隆生教授は「学校教育の世界は課題が山積している。常に研さん・研修を積まなければならない」と強調し、「この会で理科教育の先進的研究を学んで頂きたい」とあいさつしました。

東京農業大学農学部デザイン農学科の森田茂紀教授は「バイオマス作物の栽培研究から考える農業と環境」について講演しました。同教職・学術情報課程の苗川博史教授は「大学理科教育における『今日の一品』」と題し講演、実際の授業で使った事例を紹介しました。



「今日の一品」の事例を紹介する苗川教授

地域後継者推薦入試 全員合格

平成31年度地域後継者推薦入試について、「平成31年度地域後継者推薦入試取扱要領」を添付し、都道府県支部長・幹事長に受験志願者の申請を依頼、36支部から89人(世田谷キャンパス50人、厚木34人、オホーツク5人)の申請があり、11月17日に全員が受験し、同23日に89人全員が合格しました。

学科別合格者数

学科	人数	学科	人数	学科	人数
農学科	17	分子生命化学科	1	食料環境経済学科	7
動物科学科	9	分子微生物学科	1	国際バイオビジネス学科	3
生物資源開発学科	3	森林総合科学科	4	国際食農科学科	5
デザイン農学科	5	生産環境工学科	4	北方圏農学科	2
農芸化学科	1	造園科学科	13	海洋水産学科	2
醸造科学科	4	地域創成科学科	3	食香粧化学科	1
食品安全健康学科	1	国際農業開発学科	3	計	89

本部の動き(10~12月)

1. 常任理事会

(1)第4回/10月19日

- ①ブロック会議提出議題と資料について
- ②当面の会議・行事日程等について
- ③その他

(2)第5回/12月7日

- ①平成30年度第3回 理事会提出議案について
- ②その他

2. 監事会の開催

(1)第2回/12月6日

- ①平成30年度前期事業報告並びに前期収支決算報告について

- ②会計帳簿及び証憑書類への記録について

3. 理事会の開催

(1)第3回/12月14日

- ①平成30年度前期事業報告並びに前期収支決算報告について

- ②平成30年度ブロック会議における要望事項等について

- ③その他

本部・支部の連携活動(平成30年10月以降)

1. 平成30年度支部ブロック会議の開催

ブロック名 (当番支部)	開催日・場所	本部出席者
北海道・東北 (宮城県支部)	10月27日(土)~28日(日) 仙台市・仙台国際ホテル	会長 三好吉清 常任理事・事務局長 小野甲二
関東・甲信越 (群馬県支部)	11月11日(日)~12日(月) 高崎市・東京農大第二高校	会長 三好吉清 常任理事・事務局長 小野甲二
北陸・東海・近畿 (滋賀県支部)	11月3日(土)~4日(日) 大津市・ホテルピアザびわ湖	副会長 外園 惇
中国・四国 (島根県支部)	11月17日(土)~18日(日) 松江市・ホテル白鳥	常任理事・事務局長 小野甲二 事務局次長 安達哲司
九州 (熊本県支部)	11月10日(土)~11日(日) 熊本市・メルパルク熊本	副会長 外園 惇

2. 都道府県支部総会の開催

都道府県	開催日	場所	本部出席者
石川	10月27日(土)	金沢市・ホテル金沢	副会長 外園 惇
山梨	11月 9日(金)	甲府市・ベルクラシック甲府	常任理事・事務局長 小野甲二
福島	11月10日(土)	福島市・みちのく荘	副会長 小泉幸道
福井	11月10日(土)	福井市・福井パレスホテル	常任理事 鳥海稔雄
大阪	11月17日(土)	大阪市・シティプラザ大阪	副会長 外園 惇

会員の動静(校友会ニュース124号発行後、支部等からの報告のみ掲載)

◎慶 平成30年秋の叙勲・褒章を次の方々が受賞されました。

叙勲・褒章	支 部	氏 名	卒 年	学 科
旭日小綬章	広 島	八谷 文策 氏	昭41	林
瑞宝小綬章	群 馬	佐藤 和幸 氏	昭38	農
瑞宝小綬章	群 馬	篠崎 健司 氏	昭43	経
瑞宝小綬章	徳 島	伊勢 正伸 氏	昭46	米管
旭日双光章	岩 手	藤尾 東泉 氏	昭44	畜
旭日双光章	群 馬	大谷 直之 氏	昭40	短醸
旭日双光章	東 京	宇田川 辰彦 氏	昭42	造
藍綬褒章	東 京	杉田 武信 氏	昭41	工
藍綬褒章	長 野	井出 玄明 氏	昭39	農

◎当選

支 部	氏 名	卒 年	学 科	市	当選月日	期
高 知	植田 壮一郎 氏	昭53	農	室戸市 市長	11月18日	初当選

◎新支部長就任 (6月以降)

支 部	氏 名	卒 年	学 科	就任日
新 潟	鈴木 和夫 氏	昭47	工	6月 2日
富 山	石坂 均 氏	昭45	経	8月17日
長 崎	田添 利弘 氏	昭44	経	9月 1日
茨 城	高野 三郎 氏	昭43	院化修	9月30日
福 島	満山 喜一 氏	昭49	経	11月10日
福 井	小林 清崇 氏	昭46	経	11月10日

◎弔

支 部	氏 名	卒 年	学 科	逝去日
鹿児島	吉村 昌幸 氏	昭36	農	10月21日
千 葉	小泉 勉 氏	昭47	農	10月27日
神奈川	植村 奨 氏	昭27	学化	11月 6日
神奈川	寺島 拓郎 氏	昭31	農	11月16日
群 馬	松田 恵晴 氏	昭24	専農	11月24日
神奈川	池山 清臣 氏	昭46	拓	12月 1日
群 馬	福浜 満 氏	昭43	造	12月 8日
兵 庫	松谷 英次郎 氏	昭20	専化	12月 8日

※福浜満氏は東京農業大学校友会代表監事、群馬県支部副支部長としてご尽力いただいていた。72歳でした。

連絡・報告事項

1. 卒業生会員名簿の整備について

校友会では卒業生名簿(原簿)の整備を進めています。勤務先の異動・変更などで多くの会員が住所不明となっています。住所変更や改姓などがありましたら、本部にご連絡いただきますようお願いいたします。様式「会員名簿変更届」を校友会ホームページに掲載しています。

FAX またはメールでご連絡願います。

FAX : 03-3427-2271

E-mail:ko3883@nodai.ac.jp

2. 校友会ホームページへの情報提供について

校友会のホームページでは、最新の校友会本部の会議の予定や内容の他、都道府県支部の役員、支部規程、支部総会の開催予定や内容、年度計画、活動報告など各種情報を掲載しています。

支部別のページを設けていますので、支部総会、教職員部会などの職域分会、同期会の開催案内にも活用できます。掲載を希望される場合は、本部にお問い合わせください。

東京農業大学校友会

<http://www.nodai.koyukai.jp/>

3. 校友会本部・グリーンアカデミーホールの冬季休業日

(1) 校友会本部事務局

休業日 12月26日(水)～1月6日(日)

(2) グリーンアカデミーホール(校友会館)

休業日 12月26日(水)～1月6日(日)

(3) グリーンアカデミーホール レストラン

休業日 12月26日(水)～1月6日(日)

1. 東京農大経営者フォーラム2018を開催

「東京農大経営者フォーラム2018」が平成30年11月30日、世田谷キャンパス百周年記念講堂で開かれ、東京農大経営者大賞3人、経営者賞4人、特別賞2人が表彰されました。フォーラムには東京農大経営者会議会員、校友、大学関係者の他、現役学生約700人が参加、東京農業大学校友会も後援しました。

表彰式の後、経営者大賞を受賞した稲吉正博氏（株式

会社サンファーマーズ）、上野田隆平氏（天領酒造株式会社）、大場淳一氏（株式会社大場造園）の3人が記念講演を行い、経営理念や経営の特色などを述べるとともに、現役学生に期待の言葉を送りました。

校友会支部長推薦では、記念講演を行った稲吉氏と上野田氏が経営者大賞を、矢崎勝教氏（矢崎興業株式会社）が経営者賞を、峰順子氏（株式会社ティラヴィ）が経営特別賞を受賞しました。



東京農大経営者大賞・経営者賞・経営特別賞を受賞した方々(前列)

2. 2018産官学意見交流会を開催

東京農大は平成30年12月7日、世田谷キャンパスで「2018産官学意見交流会」を開きました。本学と連携協定を締結している自治体やJA・企業、34団体、80人が参加し、地域活性化のための人材育成・連携のあり方について議論しました。

意見交流会は29年に続き2回目。主催者として高野克己学長は「大学と企業・自治体と結んでいる連携協定は、研究課題を教育を通して解決していくことが狙いだ。大学がプラットフォームとして役割を担っていけるよう機能を強化したい」と述べました。

来賓の椎川忍地域活性化センター理事長は「産官学連携の重要性～横串人材がイノベーションを起こす」と題してあいさつ。農大生物産業学部の木村俊昭教授は基調講演で、地域創生には①実学・現場重視の視点＝ストーリー性②全体最適思考＝台本③市民参画＝脚本に加え、「五感（見る、聞く、嗅ぐ、触る、味わう）六育（知育、食育、木育、遊育、職育、健育）」の実現が重要と指摘。「次世代に何を託すのかをよく考えなければなら

ない」と強調しました。産官学の実践事例として静岡県富士宮市が家畜糞利用について、化粧品会社のアルビオンが薬草栽培の取り組み事例を報告しました。ポスターセッションでは、自治体、JA、企業21団体が、それぞれの取り組みを発表しました。情報交換会も行われ議論を深めました。



「地域創生 産官学連携の本質」と題して基調講演する木村教授

3. 大学が締結した連携協定(10月以降)

○日本郵便株式会社(10月12日)

活動内容は①農業及び関連産業の活性化に向けた連携②農業開発への支援を通じた国際協力活動における連携③人材育成に関する連携などが主な柱。地方創生や地域産業活性化などの地域貢献、郵便局の物流網・販路を活用した研究成果の展開に期待が寄せられています。

○横浜市環境創造局(神奈川県、10月22日)

活動内容は①次代を担う人材の育成②学術・研究・広報③地域の活性化と交流の拡大④キャリア支援などが主な柱。農業生産分野に関する連携、人材育成・人材交流に関する連携、花と緑の分野に関する連携、食と農・食文化・食農教育分野に関する連携などに取り組んでいきます。

○霧島ガストロノミー推進協議会(鹿児島県、10月23日)

活動内容は①ガストロノミー(食文化)を柱とした地域活性化②地域資源を活用した6次産業化とブランド認定③環境保全・地域づくりに関すること④教育・研究・文化振興⑤就農・就職支援などが主な柱。霧島産品を活用した6次産業化、ブランド化の推進やメニュー開発、販路拡大などに取り組んでいきます。

○厚木市農業協同組合(神奈川県、11月7日)

活動内容は①農畜産業及び関連産業の活性化に向けた連携②環境保全・地域づくりに関する連携③教育・研究・文化振興に関する連携④就職及び就農支援による人材育成に関する連携などが主な柱。農産物・特産品の販路拡大、6次化商品の開発等に向けた協力・マーケット研究と地域産業の発展に向けた取り組みなどを行っています。

○厚木市内5大学・厚木商工会議所(神奈川県、11月29日)

神奈川県厚木市内の神奈川工科大学、松蔭大学、湘北短期大学、東京工芸大学、東京農業大学の5大学は、今年9月に5大学間の連携協定ならびに厚木商工会議所との包括協定を締結し、11月29日に厚木市役所で懇談会を開催しました。

懇談会には、各大学の学長・副学長の他、厚木商工会議所の中村幹夫会頭が出席、今後の連携について、活発な意見交換を行いました。

4. フォーラム・シンポジウムの開催

○総合JAの強みを伸ばすメカニズムと営農・経済事業マネジメントの新ネットワーク化に関する第11回シンポジウム(11月9日)

○第28回日本健康医学会総会(11月10日)

○東京農業大学総合研究所研究会・農業生産工程管理(GAP)研究部会シンポジウム(11月11日)

○生物的防除部会・平成30年度 第2回講演会(11月13日)

○日本腐植物質学会・第34回講演会(11月23日)

○醸造科学科醸友会・特別講演会(11月26日)

○関東昆虫学研究会・第2回大会(12月8日)

○薬用植物栽培研究会・第1回研究総会(12月8・9日)

○総研研究会・就農者推進教育研究部会ワークショップ／第14回新規就農フォーラム(12月9日)

○東京農業大学総合研究所研究会・生命科学研究部会講演会(12月10日)

○革新的技術研究成果報告会(12月17日)

5. 学会賞等の受賞者紹介

○「日本農業工学会賞2018」受賞:生産環境工学科・田島淳教授(5月15日)

○公益社団法人全国大学体育連合「大学体育研修精励賞」受賞:応用生物科学部・勝亦陽一助教(7月4日)

○平成30年度「栄養関係功労者 厚生労働大臣表彰」(栄養士養成功労者)受賞:栄養科学科・君羅満教授(7月28日)

○第7回「日本特別活動学会賞」受賞:教職・学術情報課程・木内隆生教授(8月25日)

○国際カンファレンス(7th International GIGAKU Conference in Nagaoka (IGCN2018))でポスター賞受賞:生物資源ゲノム解析センター・田中啓介助教(10月5日)

○平成30年度「栄養士・管理栄養士養成施設教員顕彰」:栄養科学科・川野因教授(11月3日)

※上記の他、多くの学部生・大学院生が受賞しています。東京農業大学HPのニュースリリース(教育・学術)をご参照ください。

6. 収穫祭の開催

平成30年度の収穫祭は以下の通り開催されました。

○オホーツクキャンパス

第30回収穫祭 10月8日(日)、9日(月・祝)

統一テーマ:「農力~our abilities~」

来場者:8,157人(前年比△5,075人)

○世田谷キャンパス

創立127年収穫祭 11月2日(金)~4日(日)

統一テーマ:農の心を手渡す

来場者:85,839人(前年比△14,590人)

○厚木キャンパス

第19回収穫祭 11月3日(土)、4日(日)

統一テーマ:希望芽吹く 農の祝祭

来場者:26,287人(前年比+3,112人)

農大スポーツ、農友会の活躍（10月以降）

相撲部＝強化指定部

第96回全国学生相撲選手権大会（11月3・4日、両国国技館）

団体戦Aクラスでベスト8。丸山紘史（開2）、山内敬（開4）、日下雄斗（工2）、松原康太（森4）、富栄秀喜（森4）、石川竜司（開3）が出場した。

個人戦では決勝トーナメントに志賀裕人（開3）と富栄が進み、志賀がベスト16。



全国選手権大会・団体戦に出場した選手ら

第8回東日本学生相撲競技会（11月11日、靖国神社）

個人戦で白山征篤（森2）が優勝、ベスト8に加藤聖也（森2）、有瀬健人（開1）。団体戦では農大Bが準優勝。



優勝した白山選手

第67回全日本相撲選手権大会（12月2日、両国国技館）

富栄秀喜が出場した。

世田谷キャンパス硬式野球部＝強化指定部

東都大学秋季2部リーグ

6勝9敗、勝ち点1で最下位。投手成績では前田剛（経3）防御率1.82で3位に入った。11月5・7・8日、3部優勝の大正大と入替戦を戦い2勝1敗で2部残留が決定。

オホーツクキャンパス硬式野球部＝強化指定部

岡本直也君が2018プロ野球ドラフト会議で指名

10月25日に行われた、2018プロ野球ドラフト会議において、北海道オホーツク硬式野球部の岡本直也投手（産経4）が、福岡ソフトバンクホークスに育成2位指名された。岡本投手は千葉経済大附属高校出身、技巧派左腕として、ストレートと変化球のコンビネーションで打者を打ち取る投球術が持ち味。

会見で岡本君は「目標とする選手は福岡ソフトバンクホークスの育成から支配下登録された、同じ左腕の大竹投手。1日でも早く支配下登録されるよう頑張りたい」と決意を語った。



2018プロ野球ドラフト会議で指名された岡本投手

陸上競技部＝強化指定部

第34回東日本女子駅伝2018（11月11日、福島市）

東日本の18都道府県の代表選抜チームが出場、全9区間合計42.195*₆で競った。農大から茨城＝佐藤有希（健4）、千葉＝原田紗枝（健4）、神奈川＝清水萌衣乃（醸4）、山

梨＝保坂野恋花（醸3）、新潟＝土田佳奈（健3）が出場。

第95回東京箱根間往復大学駅伝競走（31年1月2・3日）

箱根駅伝の関東学生連合チームに田中健祐（開4）が選出された。

校友の皆さん、応援をよろしくお願ひします。

馬術部

第71回山梨県体育祭り馬術大会(10月20・21日、山梨県馬術競技場)

FEI総合馬術競技2スター馬場馬術競技課目A1位=鵜飼勇希(造3)、3位=深水翔平(創成1)▽小障害飛越競技B3位=木村雄飛(醸3)

FEI総合馬術競技2スター馬場馬術競技課目A1位=鵜飼勇希、4位=林大地(経3)▽中障害飛越競技D2位=福島ひとみ(食農1)、4位=鵜飼勇希▽小障害飛越競技B2位=木村雄飛▽中障害飛越競技C5位=鵜飼勇希

第68回全日本学生賞典障害馬術競技会(11月3・4日、山梨県馬術競技場)

団体3位=鵜飼勇希、福島ひとみ、深水翔平、南部七輝(ビジネス2)



全日本学生障害の出場者

第61回全日本学生賞典総合馬術競技(11月6・7日、山梨県馬術競技場)

団体6位

空手部

第62回全日本学生空手道選手権大会(11月18日、日本武道館)

男子団体組手トーナメントに出場。

ラクロス部

第31回関東学生ラクロス・リーグ戦(8月~11月)

女子は1部Aブロック5位となり、2部リーグの大東大との入替戦で勝利、1部残留。男子は2部Bブロック4位。

全学応援団チアリーダー部

USA School&College Competition 2018 EAST
(8月11日)

大学編成 Show Cheerleading部門で4位入賞。

ホッケー部

関東学生秋季リーグ(9月1日~11月25日)

男子は1部Aプール4位、順位決定予選で慶應大に勝ったが、5位決定戦で駿河台大に負け1部6位。

女子は1部Bプール2位、順位決定予選で山梨学院大に負けたものの、3位決定戦で早稲田大に勝ち1部3位。

オホーツク・カーリング部

全日本ジュニアカーリング選手権大会(11月20~25日、長野県軽井沢町)

女子チームが出場、1勝6敗で7位。

第39回NHK杯(11月23~25日、北見市常呂町)

農大C、D、AXELA(男子・部員とOB混成チーム)が出場、AXELAが準優勝。AXELAのメンバーは佐藤勝仁(平29産経)、涌井拓郎(平29食香)、足立卓哉(平29食香)、高橋敦穂(平4食香)、相田智宏(生物生産3)、藤田港人(食香2)。

第9回全日本大学カーリング選手権(11月30日~12月2日、北海道妹背牛町)

女子チームが3位入賞。信藤優希(食香4)、小澤茉央(同)、篠崎日香(同)、今野千尋(アクア2)、勝元乃(生物生産4)が出場した。



大学選手権での女子チームのデリバリー

ボクシング部

森坂4連覇

第88回全日本ボクシング選手権大会2018(11月14~18日、茨城県「水戸桜ノ牧高校常北校」)

学生9人と卒業生2人が出場。ライト級の森坂嵐(ビジネス4)が大会4連覇を達成した。バンタム級の松本圭佑(ビジネス1)は決勝で惜しくも敗れ準優勝。ライトフライ級で



は片岡亜沙人(ビジネス1)が3位、ミドル級では中島玲(ビジネス1)が3位。また、フライ級の中垣龍汰朗(ビジネス1)とウエルター級の村上仁(ビジネス3)は5位。

第73回国民体育大会ボクシング競技会(10月4~8日、福井県)

成年男子ミドル級に出場した黒柳禪(栃木県代表、ビジネス2)と中島玲(大阪府代表、ビジネス1)が共に3位。



黒柳選手⑤と中島選手

剣道部

第66回全日本学生剣道優勝大会(10月28日、大阪市中央体育館)

全国392大学の中から地区大会代表64大学が参加し、1回戦で摂南大、2回戦で徳山大に勝利したが、3回戦で慶應義塾大に惜しくも敗れ9位。



アメリカンフットボール部

関東学生リーグ(9月~12月)

今年、2部リーグに昇格し、Bブロックで3勝4敗、勝ち点9で6位。

自動車部

全日本学生運転競技選手権大会(11月18日、日通自動車学校)

女子個人・小型乗用の部で林夏生(経3)が準優勝。



<文化団体>

社交ダンス研究部

第99回理工科系大学学生競技ダンス選手権大会(11月18日、電気通信大学)

団体7位。ジュニアの部ワルツ・6位=濱野英樹(工1)・佐々木慶乃(森1)、シニアの部ワルツ・6位=藤ヶ崎半平太(化2)・林夕夏(栄2)組、シニアの部クイックで6位=雲林院正喜(醸3)・山崎瑠菜(栄3)

第13回東都日本学生競技ダンス後期新人戦(11月25日、獨協大学)

団体5位。

講演部

農友会講演部主催する「第52回農林水産大臣杯争奪全日本学生弁論大会」が12月2日、百周年記念講堂で開催された。統一テーマは「学生が論じる 農林水産業の未来」。平山陽貴(経1)が出場した。

OBの活躍

第88回全日本ボクシング選手権大会2018

リオ五輪出場、2018アジア大会3位の成松大介(ライトウェルター級、平24経、自衛隊体育学校)は大会8度目の優勝を果たした。

大相撲関取の成績

場 所	正 代	豊 山
	熊本県/時津風 (正代直也 平26開)	新潟県/時津風 (小柳亮太 平28森)
平成30年11月場所 (九州場所)	前頭4枚目 8勝7敗	前頭10枚目 5勝10敗

年末のご挨拶

本部役員、都道府県・海外支部役員、そして全国の校友の皆さま方には、校友会活動につきまして、本年も大変お世話になりました。

東京農業大学校友会発展のため、来年も頑張りますので、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い致します。

皆さま方にとって、2019年(亥年)が良い年でありますよう、ご祈念申し上げます。

平成30年12月25日

東京農業大学校友会

常任理事・事務局長 小野 甲 二
事務局次長 安 達 哲 司
主任 岡 本 素 子
目 裕 美 子
岡 田 政 人